

中野 寛之 議員



一問一答方式

- ① 移住支援と人材誘致
- ② 研家跡地
- ③ 不妊治療費の助成
- ④ 幼稚園と保育所の一元化
- ⑤ 特色ある道德教育の推進

移住支援と人材誘致について

問

日本中の様々な場所の中からこの大洲市を選んでいただくためには、いわゆるインキュベーション（※ここでは起業家の育成や新しいビジネスを支援する施設の意）といわれる支援制度の充実を図ることが

必要である。地域おこし協力隊の設置もその一環ではあると思うが、理事者の見解を伺いたい。

答

インキュベーションについては、現在、創業希望者や市内の若手起業者が集えるコミュニティスペースの設置を検討しています。また、先輩起業家や事業承継者による成功事例や創業ポイントなどを取り入れた交流会などの開催により、地域における企業意識の啓発やきっかけづくり、事業承継のマッチングを支援したいと考えています。

今後においても、きらく大洲支援プロジェクトチームを機能的に活用し、地域に根差した施策の展開に取り組んでいきたいと考えています。

不妊治療費の助成について

問

本市においては、少子化対策、子育て支援対策を市の最重要政策として掲げており、私もその点に高く評価をしている。

一方で、県内他市と比較すると、本市の不妊治療費助成制度についてはやや劣っている印象を受ける。近

年、不妊治療に対するニーズは高まっており、他市に劣らない助成が必要だと感じているが、今後どのように取り組まれるつもりか。

答

本市の助成が他市に比べてやや劣っていることについては認識しているところであり、今後、県内の助成状況を勘案しながら事業の拡充を検討したいと考えています。あわせて、県の助成制度のさらなる拡充を要望していきたいと考えています。

特色ある道德教育の推進について

問

本市には、中江藤樹先生を初め、道德に関する歴史的、文化的な題材は豊富にある。特に、藤樹先生については400年の長きにわたり、大洲の先人が尊んできたものであり、日本だけではなく世界にも誇れるものである。この私たちの精神的遺産をさらに磨き上げ、それを次世代にしっかり受け渡していくことは重要なことである。

この特色ある道德教育推進事業は、どのような内容で行われるのか。

答

今年度は、大洲小学校において次のことを主に取り組んでいくこととしています。

まず、道德性に関する児童の実態と課題をアンケート等で明確に把握し、道德教育の全体計画と年間指導計画の見直しを行う予定としています。また、中江藤樹先生については、その逸話が愛媛県版道德用教材、『愛』にある愛媛の道德」にも掲載されていますが、心の教育の基盤となっている藤樹先生の生き方や教えの今日的意義とその指導のあり方について改めて研修し、実践を通して深めていくこととしています。



中江藤樹像（大洲城）